

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」

たまちゃん通信

平成 27 年 10 月発行 **70-3**

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL : 0897-32-0302 / FAX : 0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL : http://www.otedama.jp

和歌山のお手玉の会が『お手玉教室と交流会』

7つの支部と幼児から高齢者まで 120 人が参加

和歌山のお手玉の会(森勝代会長)では、平成 27 年 8 月 1 日(土)、和歌山市市小路の河北コミュニティーセンターで、「お手玉遊び教室」(午前)と「お手玉遊び交流会」(午後)を開催し、県内外から親子連れなど 120 人が参加しました。

「お手玉遊び教室」では、栄谷保育所の幼児によるお手玉遊びの披露や、お手玉を使った遊びやゲームなどが行われました。また、段位認定審査に合格した小学生に、森会長から認定証が手渡され、得意の技の披露が行われ、拍手を浴びていました。

会場いっぱい笑顔があふれ、歓声が響きました。

午後は、和歌山のお手玉の会の会員と、東京お手玉の会、神戸お手玉の会、神戸長田区お手玉の会、大阪ふじみ会、京・村人お手玉フレンド、奈良お手玉の会「たまゆら」など 7 つの支部が参加して、交流会が行われました。

まず、森教二さんのマジックで幕をあげ、つづいて各支部の近況報告や、支部で開発したお手玉遊びを披露しあいました。「たなばたさま」を歌いながらの指遊び、「ドンパン節」を歌いながらの体操、「ぼけない音頭」などがつぎつぎに紹介され、みんなで体験しながら交流を深めました。

普通のお手玉での「お手玉回し」、大きなお手玉を抱えて渡す「お手玉送り」の後、「お手玉の効用」を大書したミニ垂れ幕を送り、受け取った人がそれぞれ大きな声で効用を読み上げました。

「お手玉の効用」として書かれていた内容は、「脳の活性化」「笑いがある」「健康によい」「集中力がつく」「仲間ができる」「高齢者とのかわり」「思いやりの心が育つ」「ゲーム脳の解消」などでした。

こうして、楽しみながら交流を深め、多くのことを学びあい、再会を約して実り多い「交流会」を終了しました。

【写真】(左) 認定証を受けた小学生のみなさん。

(左下) 支部相互に技を披露しあいました。

(下) お手玉の効用を読み上げました。

